

成果報告会

9月飯舘B班

メンバー紹介

- 大井 俊輝さん（高知工科大学4年）
 - 佐藤 桃華さん（尚絅学院大学3年）
 - 阿部 友哉さん（福島県立医科大学2年）
 - 梅原 南音さん（大阪大学1年）
-
- Tutor: 白川 仁（大阪大学4年）



2日目 議論より



交流会を経て . . .

○放射線をあまり感じなかった、意識することがなかった。

○交流会で現在の話が主で放射線の話をしていなかった。

→住んでいる人々は放射線をあまり気にしていない様子



○引継ぎの問題

- ・ 交流会（畜産業、花卉栽培、農業）の方の高齢化
- ・ 後継者がいない

○医療問題

- ・ 「いいたてクリニック」のみ
- ・ 別のまちまでの移動、病院や介護施設不足
- ・ 大がかりな手術のときには通



03

飯舘村の未来

○公共交通機関

- ・車での移動が前提。バス停自体が少なく本数も限られている。
- ・病気やケガで運転が出来なくなった時、まちに住むことができない？

○未来が見えない

- ・住みたい、住み続けたいと思ってもらえる場所にするために



東京電力廃炉資料館と 中間貯蔵施設の取り組み



東京電力廃炉資料館

- 東京電力廃炉資料館では、当時なぜ事故が起きてしまったのかを詳細にみることもできた。
- 実際にツアーに参加して、事故当時の原子力発電所では、主にどのような対応がとられていたかの説明を主に頂いた。



東京電力廃炉資料館で感じたこと

現時点で復旧がほとんど進んでいないことが一番の問題であると感じた。→ごく微量の燃料デブリしか取れていない。

事故後、安全第一かつ東京電力の信頼の回復を一番に試行錯誤の段階

中間貯蔵施設

- 中間貯蔵施設では、福島全域の汚染された土を集め除染し、広大な土地を用いて除染した土を管理している。
- 震災当時の状況をそのままにしている熊町小学校などの施設を、見学することができた。



中間貯蔵施設で感じた課題

課題1

今現在置いてある1600haの土は福島県外での利用が決まっている。

→受け入れ先が未定、限定的な期間

課題2

期間が終了し、土が無くなると更地に戻す予定が決まっている。

→その土地に戻ってきたい人の意志
金銭面、生活面の確保が未定

Day3

福島1F視察

大阪大学工学部環境・エネルギー工学科 (学生)

梅原 南音 様

【福島第一原子力発電所】

1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機
46 万kW	78.4 万kW	78.4 万kW	78.4 万kW	78.4 万kW	110 万kW
双葉郡大熊町 (281.2万kW)				双葉郡双葉町 (188.4万kW)	

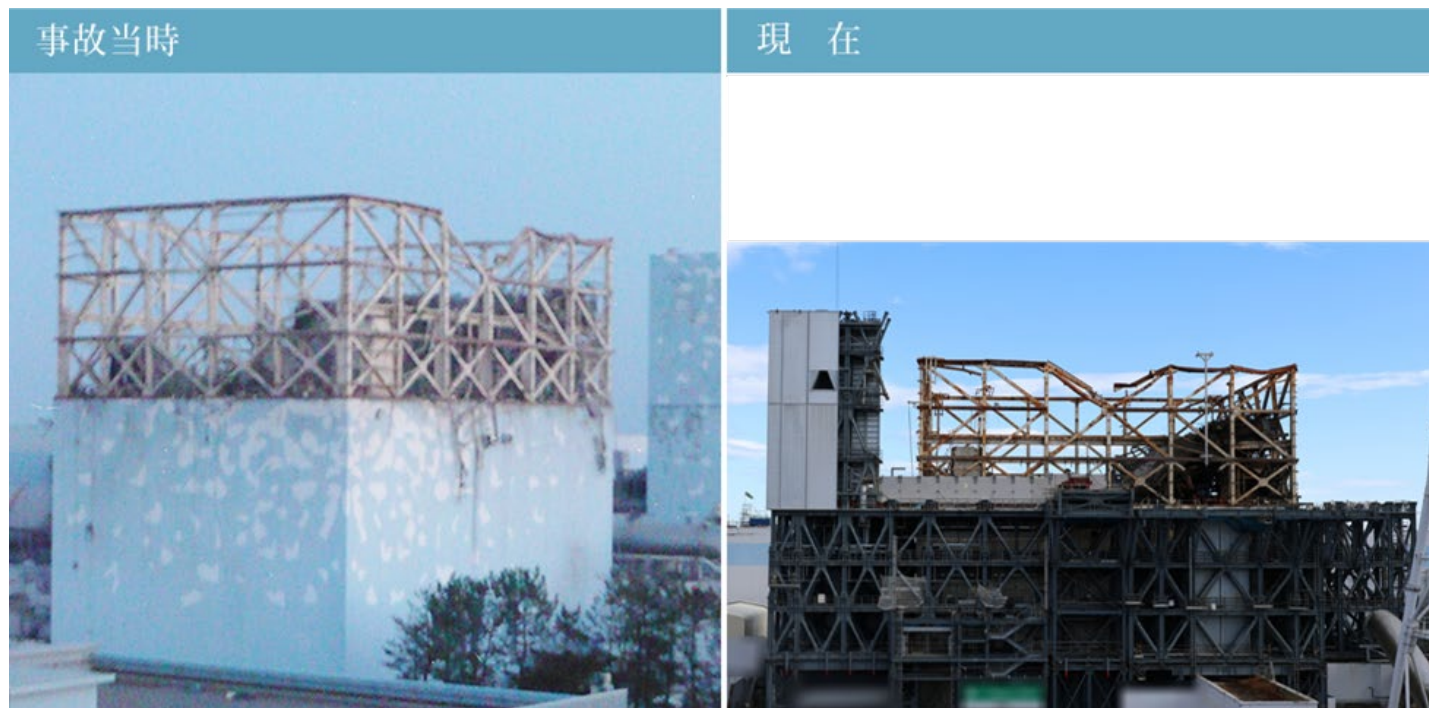
【福島第二原子力発電所(総出力440万kW)】

1号機	2号機	3号機	4号機



1Fという 負の遺産

- 廃炉作業は今なお継続中
- 壊れた1～4号機
- 大量の処理水タンク
- がれき
- 技術開発は未だ研究段階
- 廃炉完了には長い時間が必要



廃炉完了後、この場所をどうするべきか？

更地にするのか？

- ・ グリーンフィールド化
- ・ 辛い記憶を消し去る
- ・ 実現可能性は不透明
- ・ 新たな施設を建設…？

遺構として残すのか？

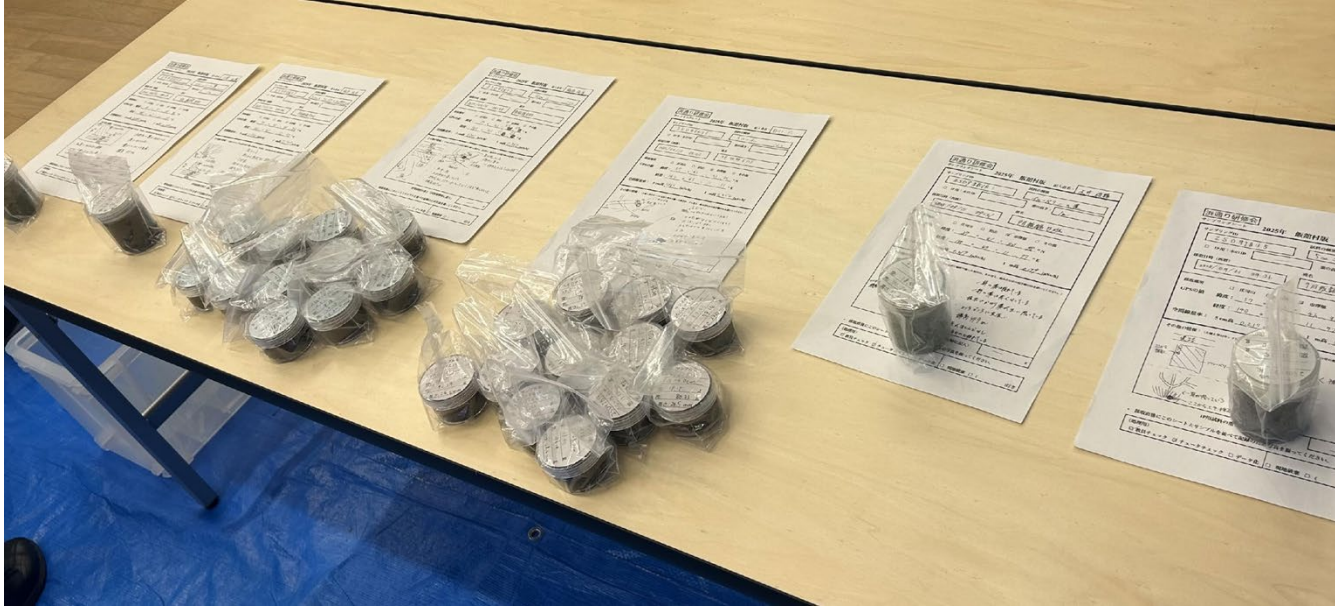
- ・ 事故の教訓を伝える場に
- ・ 東京電力の「語り継ぐ責任」
 - ・ 原爆ドームの例



Day4&5

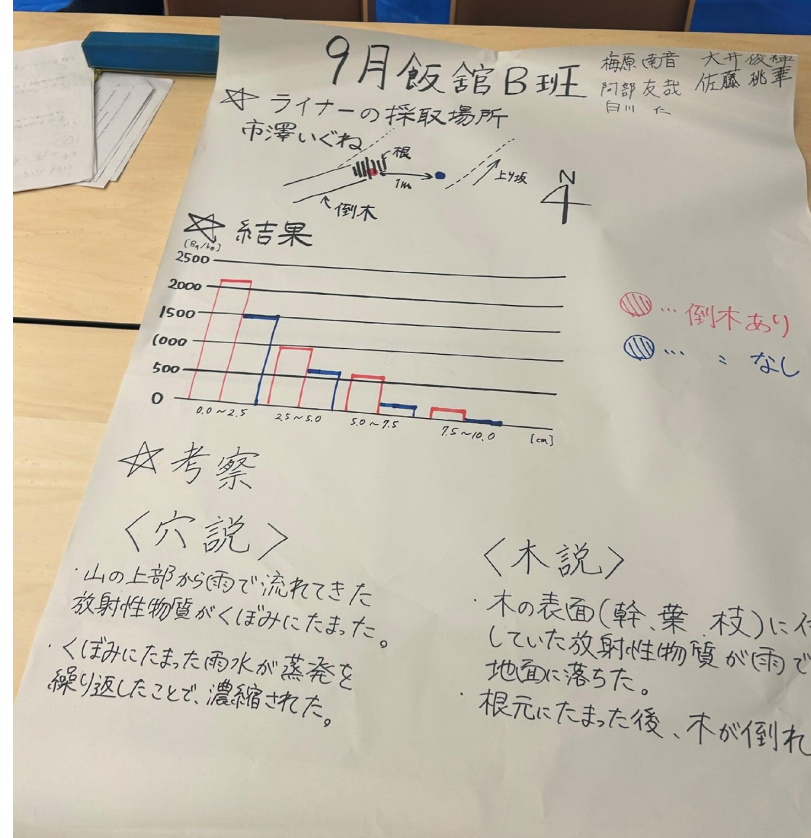
測定・考察

原発事故の痕跡



- 実際に自分たちの手で測定し、数値として確認することで、放射性物質による汚染を実感





私たちの調査と結果

- ・ 倒木に着目し、放射性物質の移動を考察
→根元の土壌で、周囲よりも高い放射線量を検出
- ・ 複雑な自然現象の「なぜ」「どうやって」に向き合う難しさと議論の楽しさを実感

測定・考察を 通じて 感じたこと



- 過去・現在を完全に把握することは困難
- 考察を重ね、結論を出す必要
- 第三者の理解を得るには…？





浜通り北部・相馬のパンケーキのお店

浜通り北部・相馬 ×

パンケーキ ×

[詳細条件](#)

0 件を表示 / 全 0 件

ご指定の条件に該当するお店は見つかりませんでした。

検索条件を変更して、再度検索してください。

[検索条件を変更する](#)

飯舘村の未来

飯舘村の現状

- 大熊や双葉と比べて人が戻っている。
- 他の過疎地域と同じような雰囲気。
- 農業は村からの支援がある。
- 住民の方々は放射能についてあまり気にしてなさそう。

飯舘村の問題

問題点

- ・ 村からの支援が無くなったら農業厳しそう。
- ・ 引き継ぐ人がいない。
- ・ 過疎化や少子高齢化が進んでる。
- ・ 医療機関と交通機関が乏しい。
- ・ 人がいないと成り立たないのに人がいないからつくれない。
- ・ 双葉や大熊町に比べると中途半端に被害を受けたため災害を生かした観光ができなそう。

改善案

→ **地元の産業をブランド化させる。**

- 少ない労働力でも大きな収益が得られるかも
- ふるさと納税の寄付額が増えるかも

→ **福島大学を移転させるor
新しい大学を飯舘村に作る**

- 大学ができることでアパートやお店ができて、雇用も増えることで人口が増えるかも
- 人口が増えれば医療機関や交通機関も充実するかも



→ **改善する必要があるのだろうか**

いい未来とは？

- 地元の産業が盛り上がるのか？
- 人口が増えることなのか？
- 交通機関が充実しているのか？



私たちは飯舘村に住んでない！

今後の展望

現在飯舘村に住んでいる方々が
どんな街になってほしい
と思っているか

10日の昼12時しめきり
